

船舶事故調査報告書

平成30年10月24日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 佐藤 雄二（部会長）

委員 田村 兼吉

委員 岡本 満喜子

事故種類	乗組員行方不明
発生日時	不明（平成29年8月24日 19時45分ごろ～25日 07時30分ごろの間）
発生場所	不明（宮崎県日南市 ^{あぶらつ} 油津港北東方沖）
事故の概要	プレジャーボート ^{あやの} 綾乃は、錨泊して釣りを行っているところを目撃された後、行方不明となった。 船長は、行方不明となった。
事故調査の経過	平成29年8月31日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者からの意見聴取は、本人が本事故で行方不明となったため、行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	プレジャーボート 綾乃、5トン未満 295-40331宮崎、個人所有 6.17m (Lr) × 1.93m × 0.51m、FRP ディーゼル機関、54.43kW、平成10年7月
乗組員等に関する情報	船長 男性 82歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和51年8月20日 免許証交付日 平成25年7月9日 (平成30年12月16日まで有効)
死傷者等	行方不明 1人（船長）
損傷	不明
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 2、視界 良好 海象：海上 平穏、水温 約29℃
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、ふえだい（しぶだい）釣りの目的で、平成29年8月24日夕方油津港の係留地を出港し、同港北東方沖約3.2海里（M）のオゴ瀬付近の釣り場（以下「本件釣り場」という。）で釣りを行っていた。 船長の友人は、船長が夕方から本件釣り場で錨泊して夜釣りを行うと聞いていたので、17時00分ごろ本件釣り場が見える道路を乗用車で通った際に本船を見付けて携帯電話で船長と通話し、その後、1

	<p>9時45分ごろ船長からの電話を受けてふえだいが釣れ始めたと聞いた。</p> <p>船長の友人は、25日07時30分ごろ、本船の係留地に行ったところ、船長の乗用車があったものの本船が見当たらなかったため、船長の携帯電話を呼び出したが、船長の携帯電話が電波の届かない状態であった。</p> <p>船長の友人は、本件釣り場が見える道路に行ってみたものの、本船を確認できなかったため、09時05分ごろ海上保安庁に船長と連絡が取れなくなっている旨を通報した。</p> <p>本船及び船長は、海上保安庁の巡視船艇及び航空機並びに海上自衛隊の航空機により捜索が行われたものの発見されず、行方不明となった。</p> <p>(付図1 事故発生場所概略図 参照)</p>
<p>その他の事項</p>	<p>本船は、船内外機船で、操舵区画にGPSプロッターを備えていた。</p> <p>船長の友人は、船長の健康状態、操船の技量等に不安を感じていなかった。</p>
<p>分析</p> <p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象等の関与 判明した事項の解析</p>	<p>不明</p> <p>不明</p> <p>不明</p> <p>船長は、行方不明となった。</p> <p>本船は、8月24日19時45分ごろ船長が錨泊して釣り中に友人と携帯電話で通話した後、25日07時30分ごろ本船が帰港しておらず、船長の携帯電話が電波の届かない状態であることが確認されたことから、この間において行方不明となったものと考えられる。</p> <p>船長は、本船が本件釣り場付近で錨泊して釣りを行っているところを目撃された後、行方不明となったものと考えられるが、本船が発見されていないことから、行方不明となった状況を明らかにすることはできなかった。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が、錨泊して釣りを行っているところを目撃された後、発生したものと考えられる。</p>

付図1 事故発生場所概略図

